

覚えておいて損はない!

火災の事例と防火のポイント

● こんろ火災

天ぷら油

天ぷら油を火にかけたままにしておくと、油の温度が上がり、約370°Cを越えると、天ぷら油が発火します。（水をかけると油が飛び散って危険です。）※火を近づけなくても、自ら燃え出すことを「発火」といいます。



魚焼きグリル

グリルの受け皿に油かすが溜まつたままの状態にしていると、グリル内に付着している油かすにバーナーの火が接近し、着火して火災になってしまうことがあります。



豆知識

調理中にこんろの奥の物を取りうとして、袖に火がつくことがあります。着ている服に火がつくことを「着衣着火」といいます。
もし、服に火がついてしまって水で消せないときは、地面に倒れ、燃えているところを地面に押し付けながら転がって消しましょう。



こんろ火災動画

こんろ火災

防火のチェックポイント

- こんろから離れるときは、必ず火を消す。
- こんろの周りは整理整頓を心がけ、燃えやすいものを置かない。
- こんろ、グリル内は定期的に清掃する。

● ストーブ火災

洗濯物の落下

ストーブの上に洗濯物を干したり、ストーブの近くに燃えやすいものがあると、何かの拍子でストーブに接触し、火災になってしまうことがあります。



誤給油

灯油ストーブに誤ってガソリンを給油してしまうと、熱によりガソリンが膨張してタンクから溢れ、火災になってしまいます。



豆知識

灯油もガソリンも同じ石油からできています。何が違うのでしょうか。大きな違いは「燃えやすさ」です。ガソリンは引火点が低いで、常温で燃えやすく、灯油はガソリンよりも引火点が高く、常温で燃えにくいためがあります。ガソリンは車の燃料、灯油はストーブの燃料として使われています。



ストーブ火災動画

ストーブ火災

防火のチェックポイント

- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ストーブの上に洗濯物を干さない。
- 部屋から離れるときや給油時は必ずストーブを消す。
- ガソリンは絶対に使用しない。
- 定期的に点検・清掃し、使わない時期はコンセントを抜く。



動画で見ると
わかりやすいよ！

札幌市公式ホームページでも確認してみよう！

札幌市 火災再現実験動画

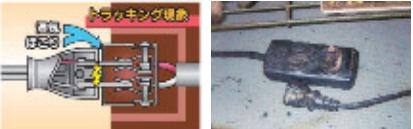
検索 | 検索



● 電気火災

トラッキング

トラッキングとは、プラグとコンセントの間にほこりが入り込み、その溜まったほこりが湿気を含むと少しづつ電気が流れ、やがてプラグの差し刃間で大きな電気が流れてしまうことです。プラグの差し刃間で電気が流れてしまうと、その部分が発熱し、火災につながります。



充電器

スマートフォンやノートパソコン、モバイルバッテリーなどは「リチウムイオン電池」を使用しており、便利である反面、使用方法を間違えると思わぬ事故や火災につながることがあります。



豆知識

スマートフォンやノートパソコン、モバイルバッテリーなどは「リチウムイオン電池」を使用しており、便利である反面、使用方法を間違えると思わぬ事故や火災につながることがあります。



電気火災動画

電気火災 防火のチェックポイント

- 家具の裏側や隙間に隠れているコンセントにはこりを溜めない。
- 電気コードを家具の下敷きにしない。
- コードを束ねたり、たこ足配線をしない。
- 充電器を無理に挿したり、液体やほこりを付着させない。

● きみの部屋は大丈夫!?



充電ケーブルのコネクタに水分が付いていると、充電中にコネクタが発熱し、火災になる危険があります。

ストーブの近くに燃えやすいものを置くと、その熱で発火することがあります。スプレー缶は爆発する危険があるので、絶対にストーブのそばに置いてはいけません。

ちょっとした火遊びがきっかけで、一生消えない傷を負ったり、家が丸ごと無くなってしまうかもしれません。
自分の命だけでなく、大切な人の命も奪ってしまうこともあります。火遊びは絶対にしてはいけません。



たこ足配線をすると、コンセントの最大消費電力を超えてしまい、異常発熱し、火災になる危険があります。

電源コードを踏みつけていると、コードの芯が断線して、異常発熱や発火の原因となるおそれがあります。

子ども部屋の天井か壁に住宅用火災警報器はついていますか?

きみが自分の部屋で寝ているなら、住宅用火災警報器を設置しなくてはいけません。もし、きみの部屋で火災が発生した場合、住宅用火災警報器が煙を感じて、音で火災を知らせてくれるとても大切な機器です。

